

平成29年度 事業報告

I 法人実施事業

1. 講習会等の実施

- (1) 「最新測量技術を利用した技術研修会（国の測量施策と三次元計測技術）」（空間情報部会担当）

日時等 平成29年6月2日 9:50～17:10
会場 測量年金会館2階
参加者 会員（82名）他県測協（20名）一般（1名） 合計103名
CPD 6ポイント
講師 国土地理院：村上地理院長、鎌田企画部長、安藤測量指導課長
協力会社：日本電気、コマツ
東測協：国際航業、日豊、パスコ、ニコントリンブル、

- (2) 「平成29年度公共物管理等の実務講習会」（公共物管理部会担当）

日時等 平成29年7月18～19日 9:50～17:00
会場 新宿区角筈区民ホール
参加者 会員（57名）他県測協（21名）一般（1名）自治体（82名） 合計161名
CPD 12ポイント
講師 国土地理院：中島関東地方測量部長
関東財務局：小野東京財務事務所次長
東京法務局：神山登記専門官、辛島登記専門官
東京都：今田管理担当統括課長代理、鷺山道路台帳担当課長代理、
東測協：中村元技術委員

- (3) 「測量関連新技術講習会（「測量」の未来を展望する）」（地籍推進部会、空間情報部会、賛助会員が共催担当）

日時等 平成29年9月8日 9:50～17:00
会場 測量年金会館2階、6階
参加者 会員（72名）他県測協（14名）一般（1名） 合計87名
CPD 6ポイント
講師 衆議院議員：田中和徳測量設計議連会長
国土地理院：安藤測量指導課長、出口情報普及課長
東測協：アプリコア、ジェノバ、アイサンテクノロジー、横浜測器、
岩崎、ニコントリンブル、福井コンピュータ、山下商事、久永

- (4) 「平成29年度地籍調査講習会」（地籍推進部担当）

日時等 平成29年10月6日 9:50～17:10
会場 測量年金会館2階
参加者 会員（54名）他県測協（22名）一般（9名） 合計85名
CPD 6ポイント
講師 国土交通省：小門地籍整備課企画専門官、岡村整備推進第一係長
東京都：山口地籍調査担当課長代理
世田谷区：清水道路台帳係長

2. 都民無料相談の運営

会員社内に都民無料相談を設置し、都民からの測量設計に関する無料相談を実施した。

3. 共催事業

(1) 測量の日行事への参加

日時等 平成 29 年 6 月 7 日～9 日 10:00～19:00

場 所 新宿駅西口広場イベントコーナー

東測協の展示：雲取山 2017 プロジェクト、雲取山写真コーナー、
UAS 模擬体験コーナー、距離あてゲーム 等

(2) 平成 29 年度関東ブロック「災害復旧事業技術講習会」の開催（共催）

日 時 平成 29 年 7 月 25 日

会 場 東京都港区虎ノ門発明会館

内 容 (一社)関東地域づくり協会と共催で「災害復旧事業技術講習会」を開催した。災害復旧事業の各種申請資料等を作成する際に必要な技術・制度等について理解を深めた。

(3) 「独占禁止法講習会」の開催（共催）

日 時 平成 29 年 11 月 7 日 14:30～16:30

会 場 測量地質健保会館 7F 大会議室

講 師 (公財)公正取引協会 客員研究員 相馬 哲夫 氏

内 容 (一社)日本補償コンサルタント協会と共催で「独占禁止法について一入札談合と独占禁止法を中心」について講習会を行った。

4. 行政主催事業への協力

(1) 東京都建設局 職員測量科研修 講師派遣

日 時 平成 29 年 7 月 12 日 14:00～17:00

会 場 建設局職員研修所（高田馬場）

参加者 東京都職員 60 名

講 師 会員 10 名

内 容 ①測量の基礎、②測量実習、③測量の先端技術と最近の話題

(2) 林野庁測量研修（平成 29 年度 GNSS 測量等技術者養成研修）

日時等（支援期間）平成 29 年 12 月 13 日～14 日

会 場 林野庁森林技術総合研修所

講 師 会員 10 名

(3) 「東京都建設局職員災害対策科研修」へ講師派遣

日 時 平成 29 年 7 月 20 日

会 場 東京都建設局職員研修所

内 容 東京都建設局職員を対象にした「災害対策科」研修（平常時の防災や災害時の初動対応、応急措置、本格復旧事業に必要な知識・技術を身につける）に、東京都と災害協定を締結している協会から講師を派遣し、災害時の取り組み等を講義した。

5. オリパラ部会活動

(1) テーマ：測量の技術、広報、教育を多面的な手段を通じて情報発信し、測量技術の社会への貢献をオリンピックレガシーとする。都内の特徴的な三角点などを紹介するカードの作成や東京都の観光キャンペーンと連携することで相乗効果を発揮する。また、協会会社が保有する3次元モデリング技術などを活用することを検討する。

(2) オリパラ部会の活動の4つの軸

- ・ 測量業界のインバウンド（基準点カード、カードインフラツーリズム）
- ・ 担い手育成に関する活動（動画等による測量技術のイメージアップ、教育支援）
- ・ 測量の地歴調査研究（東京の街をつくった原点の調査研究）
- ・ 東京都等と連携した活動（建設事業イメージアップモデル事業活動等）

(3) 2017年度実施事項

① 基準点カードを利用した観光ルートの開発

- ・ 最も低い三角点「砂村」（江東区）の発掘とGNSS測量を公開イベントで実施(9/9)
- ・ 新作の基準点カード20種を作成し、基準点カードは合計40種（三角点、水準点、電子基準点、几号高低標等）
- ・ 調査し選定した代表的な三角点等の測量史跡を巡るルートを開発
- ・ 江戸城周辺測量基準点巡りの特選3ルート

東ルート：富岡八幡宮～日本橋～江戸城

南ルート：三番台場～日本経緯度原点～日本水準原点～江戸城

北ルート：測量年金会館～神楽坂善国寺～江戸城～湯島天満宮

※上記の3ルートを基準点インフラツーリズムのマップ付のパンフレットとして作成

② 対外活動

- ・ 測量の日イベント「くらしと測量・地図展」（6月7日～9日／実施済み）
基準点カードの展示と配布、雲取測量登山隊2017活動紹介（動画を含む）、雲取山写真
- ・ G空間EXP02017（10月12～14日／全測連と連携）
基準点カード展示と配布、基準点インフラツーリズムの紹介
- ・ 奥多摩ビジターセンターでの展示企画（2017年8月～2019年1月）
雲取山測量登山隊のポスター展示
基準点カード（西多摩、多摩地区の山頂の三角点カード）の展示と配布

③ 情報発信について

- ・ 動画による測量イメージアップ活動（Youtube公開）
- ・ 3次元測量の技術（SfM、ドローン空撮等）を活用した測量史跡のデジタルアーカイブ（雲取山測量登山隊2017をYoutube動画公開中）
- ・ 都内の几号高低標や基準点巡りのコースを動画で紹介（赤坂門石垣の几号高低標の紹介をYoutube動画公開中）
- ・ 地中レーダ調査、発掘、測量の一連の流れを紹介（最も低い三角点「砂村」をYoutube動画で公開中）

- ・ Web ページ SURVEY&TOKYO による情報発信

<https://survey-tokyo.com>

- ・ Twitter 「公式 SURVEY&TOKYO」 @survey_tokyo フォロワー130に増加

6. 協会発行図書アーカイブ：既発刊図書13冊のPDFデータ化

平成7年～平成19年に刊行した協会発行図書（13冊）は、測量及び関連事業の記録としての価値、現在でも使える学習資料および実務資料として価値を有するので、これを保存及び活用することとし、今年度5冊をPDF化した。

II 法人運営事業

1. グループ保険事業

団体生命保険、医療保険、団体労災保険、経営者傷害保険等の事務を行った。

2. 会誌等事業

例年は2年毎に発行してきた会誌を毎年の発行と定め、会員企業、自治体の読み手以外に、教育関係者、学生や全測連会員全体へも興味がわく紙面を心掛けた。

特集の題名：明日の測量設計業を支える新技術

- 1) 寄稿：新技術を活用した授業による次世代技術者の育成 日本大学 佐田教授
- 2) 測量設計業の次世代を切り拓く武器 賛助会員企業4社
- 3) 第2回「東測協女性の会」報告
- 4) 基準点カードと基準点ツーリズムを業界の発展と担い手育成のオリンピックレガシーに

3. 第2回「女性の会」の開催

昨年に引き続き、女性の更なる活躍の為の働き方について、グループワークにより意見を交わした。15社18名が参加した。

開催日 平成29年11月8日

場 所 測量年金会館2階 大会議室

4つのグループに分かれ、具体的な方策として次の通り発表された。

- 1) 自分たちから小さな改善案を提案していくことからスタート
- 2) 育児や介護中の社員が働きやすい環境整備を
- 3) 個人の事情に合わせられる制度を構築できれば人材も育つ
- 4) 子育ても介護も会社全体が当事者意識を以って制度を考えてほしい

4. 会員懇親事業

(1) 「定時総会」懇親会の開催

開催日 平成29年5月18日

会 場 測量年金会館2階

(2) 「会員懇話会」の開催

開催日 平成29年7月20日

会 場 アジュール竹芝

出席者 岩松会長以下47名

内 容 今年度の事業計画とこれまでの活動の報告を行った。意見交換では、講習会参加費の在り方、総合評価制度への取組みについて活発なご意見を頂いた。

(3) 「新年会・講演会」の開催

- 開催日 平成30年 1月18日(木)
会場 上野精養軒
講演会 (1)「東京都測量設計業協会の取組みについて」 (講師) 岩松会長
(2)「サッカーとはー2018年ロシアワールドカップを控えてー」
(講師) サッカー元日本代表 戸田和幸 氏

III 法人管理事業

1. 調査・研究及び指導

(1) 企業データ調査

規模別会費の算定基礎資料として、また、協会活動の基礎データとして毎年調査しているが、平成29年度は、平成28年4月1日から29年3月31日の間に該当する決算期を対象に調査した。

(2) 経営に関する調査・研究

経営セミナー「労働環境、働き方改革」を7月の会員懇話会で開催
平成29年7月20日(木) 会員懇話会講演会 「働き方改革について」
(講師) 矢原社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士 矢原慶樹 氏

2. 情報及び資料の収集並びに提供

(1) ホームページによる協会活動及び測量設計に関する情報提供

定款、会員名簿及び業務、財務等に関する資料、講習会の案内・アンケート結果をホームページに公開している。

(2) 会報の発行

会員への情報を逐次流している。

3. 関係機関及び団体との連絡・提携

(1) 一般社団法人全国測量設計業協会連合会との連絡・提携

国への調査や要望、国からの情報連絡、など全測連と連携した。

(2) 関係機関等に対する陳情・要望活動

①平成29年度東京都予算に対する要望活動

・都民ファーストの会に対して

日時 平成29年8月2日 10:20~10:40

場所 東京都議会議事堂2階 第2会議室

内容 平成30年度東京都予算等に対する要望ヒアリング

・東京都議会自由民主党に対して

日時 平成29年9月7日、11:40~12:00

会場 東京都議会議事堂2階 第2会議室

出席者 鈴木章浩政務調査会長他自民党都議、岩松会長以下8名

要望事項 ・技術力を重視した発注方法の拡大と入札契約制度の改善

・測量設計業の健全な発展、将来の担い手確保

・オリパラ開催とその後の事業推進等

②平成29年度国家予算・税制改正等に関する要望活動

自由民主党東京都支部連合会に対して

日時 平成29年11月13日 10:30~11:00

会 場 自由民主党本部 8 階

出席者 菅原一秀都連会長代行他衆参国會議員、岩松会長以下 8 名

- 要望事項
- ・東京都発注業務における技術力を重視した入札・契約方法である総合評価落札方式の拡大・充実
 - ・建設分野の生産性向上に向けた i-Construction の取組みにおける新たな測量技術を活用した公共測量の発注拡大
 - ・進捗の遅れている地籍調査の促進
 - ・社会資本に係る台帳類のデジタル化の推進
 - ・防災・減災に資する国土強靱化及び社会資本の長寿命化のための予算の拡充及びそれらの基礎となる測量・点検のための予算の拡充と測量設計業の活用
 - ・将来の担い手となる若手技術者等の人材確保・育成等について

(3) 関係機関等との意見交換会

①東京都知事ヒアリング（入札契約制度改革）

日 時 平成 29 年 5 月 22 日

場 所 東京都庁第一本庁舎 7 階 中会議室

- (要望事項)・技術力を重視した総合評価方式の拡大と制度充実
- ・公共工事の品質確保のための担い手確保対策

②国交省関東地方整備局との意見交換会の開催

日 時 平成 29 年 8 月 3 日

場 所 合同庁舎 2 号館 14 階 災害対策本部室

内 容（東測協からの要望事項等）

(要望事項) 測量業務の品質向上に向け、業務成績評定点について業務種別毎の“評価項目毎”の平均点と最高点、最低点の公表

(討議事項) *適正な履行期間の確保、発注時期の平準化（繁閑の差を無くす）などによる、受発注者双方の“ワークライフバランス”に配慮した発注・契約

*技術力が評価される発注方式の、より一層の拡大

③東京都財務局との意見交換会の開催

日 時 平成 29 年 11 月 29 日 10:00～12:00

場 所 東京都庁第 1 庁舎 15 階 財務局会議室

出席者 猪又契約調整技術担当課長、荒山電子調達担当課長、大友契約調整担当会長代理、山内契約調整担当会長代理。岩松会長以下 7 名

(要望事項)・最低制限価格の設定について

- ・業務発注における地域要件の設定について
- ・総合評価方式による業務発注における配置予定技術者の手持ち業務量の制限の設定について
- ・総合評価方式による業務発注の拡大と制度充実について
- ・公共工事の品質確保のための測量・設計業務の担い手確保対策について

④東京都建設局との意見交換会の開催

日 時 平成 29 年 12 月 19 日 10:00～12:00

会 場 東京都庁第 2 庁舎 5 階 5B 会議室

出席者 建設局総務部技術管理課長他 6 名 岩松会長以下 8 名

- 内 容 ・技術力を重視した発注方式である総合評価方式（技術実績重視型）の
拡大と制度充実について
- ・実施数量を反映した契約変更の徹底について
 - ・「セーフシティ」の実現に重要な道路バリアフリー対策及び自転車
走行空間確保への提案
 - ・近年多発する豪雨災害への取組みについて
 - ・地下埋設物台帳平面図等のデジタル化の推進について
 - ・地下空間の現況把握に関する調査測量について
 - ・その他

(4) その他関連団体との連絡・提携

その他関連団体と総会、賀詞交換会などを通じて交流を深めた。

4. 総会の開催

(1) 定期総会

- 開 催 日 平成 29 年 5 月 18 日 測量年金会館 2 階
- 議 題 第 1 号議案 平成 2 8 年度貸借対照表承認の件
第 2 号議案 平成 2 8 年度正味財産計算書及び収支計算書承認の件
- 講 演 会 東京都建設局企画担当部長 花井徹夫様より、「都民ファーストでつくる
「新しい東京」の実現に向けた建設局の取組」と題してご講演を頂いた。

5. 災害対応への取組み

(1) 災害協定に基づく協力推進

- 国交省関東地方整備局 (H24. 1. 10 協定締結、H25. 8. 1 協定変更、その後自動更新)
- 東京都建設局 (H25. 6. 25 協定締結、H29. 3. 31 改訂実施計画書提出)
- 東京都港湾局 (H25. 6. 25 協定締結、実施計画書協議中、H30. 2. 28 震災訓練
実施)

(2) 防災に関する市町村支援方策等の説明会の開催

- 主 催：関東地区協・東京地区協共催
- 日 程：平成 2 9 年 6 月 1 5 日（木）
- 会 場：測量年金会館会議室
- 内 容：「被災市町村への支援強化策について」国交省水管理・国土保全局防災課

(3) 第 1 回「災害対策セミナー in 東京」の実施

- 主 催：建設コンサルタント協会関東支部、東京都地質調査業協会との共催
- 日 程：平成 2 9 年 6 月 2 1 日（水）
- 会 場：新宿区立角筈ホール
- テーマ：「首都東京における直下型地震等の大規模災害に向けた防災・減災の取組み」
- 内 容：・基調講演「既設構造物の液状化対策」東京電機大学副学長 安田進教授
・「東京都における災害時の取組みについて」東京都総務局・建設局・港湾
局
・「各協会における応急対策業務への取組み」共催各協会

(4) 東京都職員等研修会（災害対策科）講師派遣（再掲）

(5) 宮城県測量設計業協会との情報交換会の実施（平成 2 9 年 8 月 1 日（木））

- 内 容：・災害時対応に係る取組みについて
・行政（都県レベル）との連携や行政への要望活動等について

(6) 災害対策部会の設置（平成29年8月25日発足）

- ① 東測協BCP計画の策定検討
- ② 東京都との災害協定に係る協議調整（実施計画書の協議等）
平成29年8月30日に協力要請の手続き等について建設局と協議
- ③ 災害対策訓練の企画運営
- ④ 災害対策セミナーの企画運営
- ⑤ 東京都災害対策訓練への参加
- ⑥ 災害対策マニュアル作成

(7) 国土交通省関東地方整備局「平成29年度 首都直下地震防災訓練」参加

日 時：平成29年11月10日（金）

場 所：江戸川区小松川一丁目地先 荒川河川敷 荒川ロックゲート周辺

参加者：3名

(8) 東京都港湾局震災訓練に参加

日時等：平成30年2月28日

内 容：メール・FAXにて調査等応急復旧体制の連絡訓練